

保科式縫合トレーニング評価法

本トレーニングは、本学における Off the Job Training システムにおける一手法であり、縫合糸からそのバランスを評価する segmentation method などを含む。

詳細は下記の論文をご参照いただきたい。(Ref. 1,2)

最も簡便で導入しやすい評価法は 時間 と 主観的評価 (指導者による) である。

1) 時間

これは縫合を始めてから終わるまでの時間である。重要なのはセッティングを一定にすることである。一人で行うことを基本とし、糸を髪留めでまとめてカウンターをかける、など手順に滞りがないようにある程度シミュレーションをしておくことが重要である。

2) 主観的評価

米国外科学会の Operating Performance Rating Scale というものを参考にした。その手技の中で AVF のものから引用したものが下記の 5 項目である。

1. Respect for Tissue (組織を愛護的に扱っているか)
2. Time and Motion (動きはスムーズでなめらかか)
3. Instrument Handling (道具の扱い)
4. Suturing Graft (グラフトの縫いっぷりはどうか。縫合糸はきれいか)
5. Flow of Operation (手技全体のフロー)

これらを各 5 点 25 点満点で当科では評価している。

3) アプリによる縫合評価

現在 web 公開に向けて手続き中である(Ref 3)。

Reference

1. Nitta J, Akai T, Miyahara K, Hanada K, Hoshina K. Original homebuilt off-the-job training system for vascular surgeons: assessment and analysis of the system. Ann Vasc Dis 11;525-530,2018
2. 仁田淳、赤井隆文、宮原和洋、花田和正、保科克行 血管外科医のための自作 Off-the-Job Training : システムの分析と評価 日本血管外科学会雑誌 27:467-472,2018
3. Miyahara K, Hoshina K, Akai T, Isaji T, Takayama T. Development of a Web Application That Evaluates Suture Performance in Off-the-Job Training. Ann Vasc Dis 2019 Epub ahead of Print